

弊社取扱い3DハンディスキャナーXGRIDS製品との連携もさらに期待！
福井コンピュータ株式会社、「TREND-POINT」新オプションリリース！

ト レ ン ド ポ イ ン ト

3D 点群処理システム「TREND-POINT」の新オプション

ガ ウ シ ア ン ス プ ラ ッ テ ィ ン グ

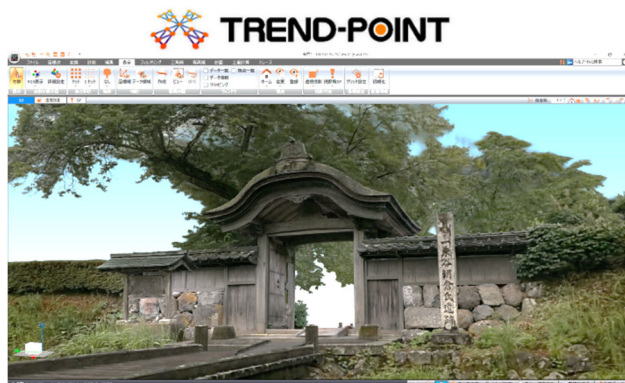
「3D Gaussian Splatting※出力」を2026年6月16日（火）リリース！

福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表者：代表取締役 COO 杉田 直）は、3D 点群処理システム「TREND-POINT」の新オプションプログラムとして、「3D Gaussian Splatting（以下、3DGS）出力」を2026年6月16日（火）にリリースいたします。

【背景】

「TREND-POINT」では、2025年10月に、3DGSの読み込み機能に対応して以来、市場から大きな関心と反響をいただいております。しかしながら、これまでの3DGSデータは「TREND-POINT」内での利用にとどまり、他ソフトウェアへの受け渡しや後工程での活用が困難であるという課題がありました。

こうした背景を踏まえ、このたび新たに出力機能を開発・提供する運びとなりました。



●3DGSによる写実的な表示

【本オプションによって見込める効果】

国土交通省が2024年に発表した「i-Construction 2.0」では、建設プロジェクト全体を通じたデータ連携および管理の高度化が重点施策の一つとして位置付けられています。

本オプションにより、3DGSデータの出力（PLY形式）が可能となります。また、合わせて既存オプションである「3D Gaussian Splatting 読み込み」においても、3DGSデータの入力対応フォーマットを追加（SOG、LCC、PLY圧縮形式）しており、調査・測量・設計・施工の各フェーズ間におけるデータ流通の円滑化を支援します。これらにより、3DGSデータを活用した可視化・共有・検証プロセスの高度化が期待され、建設業界のDX推進に寄与するものと考えています。

【リリース日】

2026年6月16日（火）

【価格】

3D Gaussian Splatting 出力：12万円（税別）

3D Gaussian Splatting 入力：12万円（税別） ・従来の「3D Gaussian Splatting 読み込み」の名称および価格を改定します。

※3D Gaussian Splattingとは、3D空間に配置されたガウス分布を使ってシーンを表現し、それを2D画像として投影してレンダリングする新たな3D再現技術です。

※TREND-POINTは、3D Gaussian Splattingデータの取り扱いはできませんのでご注意ください。